



広島県医師連盟ニュース

2015.3.28
第 28 号

定価 1年400円
(但し県医連会費に含む)

広島県医師連盟ニュース
発行所
広島県医師連盟
☎733-8540
住所 広島市西区観音本町1-1-1
TEL 082(297)2525
FAX 082(297)2535

広島県医師連盟執行委員会

第24回参議院議員比例代表(全国区)選挙

広島県医師連盟推薦候補者 として自見はなこ氏を決定

平成27年2月28日(土)午後7時より、ホテルグランヴィア広島において、標記執行委員会を開催した。執行委員会では、第24回参議院議員比例代表推薦候補者について審議を行い、自見はなこ氏（日本医師連盟推薦候補者）を推薦候補者とすることを決定した。

平松恵一委員長 挨拶

本日は、月末のお忙しい中にも関わらず本執行委員会にご出席くださり誠にありがとうございます。開会にあたり、一言、ご挨拶申し上げます。

さて、昨年12月14日投開票の第47回衆議院議員総選挙におきましては、当連盟推薦の候補者9名全員が当選を果たすことができました。

先生方の日頃の後援会活動、医政活動へのご協力に改めて感謝申し上げます。

また、今回の衆議院議員総選挙において、14名の医師衆議院議員が当選し、参議院議員7名とあわせ、医師資格を有する国会議員は合計21名となっております。

この度の衆議院議員総選挙の投票率が戦後最低の52・66%だった

と発表されております。同じく過去最低だった前回2012年の59・32%をさらに6・66ポイント下回り、最低記録を更新したとのこと。

このように国民の政治離れが言われておりますが、われわれ医師も無党派層が増え、政治に関心を失いつつあるのが現状だと思います。国民の健康を守るため、日本の優れた国民皆保険制度を堅持するためには、政府や与野党の議員に働きかけ、理解を得るとともに、組織内から国会議員を出して直接国会の場で活動することが重要です。その上で、われわれの医療政策を実現せねばなりません。そのためには医政活動の重要性を会員の先生方にも理解していただき、医師連盟活動に積極的に参加していただき、強い組織作りを行いたいと考えております。

私たちの先輩たちは、社会保障制度の充実、医療保険制度の構築など、国民の命と健康を守るために、政治に対して働きかけ、大きな成果を上げて来られました。それを引き

継ぐわれわれも、医療人としての責任感を持つて、より良い医療制度をめざして、医師会と医師連盟が一体となって、地域医療、地

域福祉の充実に向かって全力を尽くしていく必要があります。引き続いている、皆様方のご協力、ご支援をお願いいたします。



自見 はなこ
(自見英子)

プロフィール (平成26年12月現在)

生年月日：1976年（昭和51年）2月15日（38歳）

長崎県佐世保市生まれ

所属医師会：東京都医師会

(経歴)

1998年 筑波大学第三学群国際関係学類卒業

2004年 東海大学医学部医学科 卒業

2004年 東海大学医学部付属病院初期研修

2006年 池上総合病院内科後期研修

2007年 東京大学医学部小児科入局・同付属病院小児科勤務

2008年 青梅市立総合病院小児科

2009年 虎の門病院小児科（現在（非常勤））

2010年 国会議員秘書

その他 江東区大島小児科非常勤

大田区池上総合病院非常勤

(免許・資格)

医師免許

日本内科学会認定内科医

日本小児科学会小児科専門医

国会議員政策担当秘書

(その他)

趣味：マラソン、読書、旅行

2011年2月、ランナーとして参加していた青梅マラソンで人命救助を行い東京消防庁から消防総監感謝状（人命救助）を受けた。

